



### 指導方法

通常は、上履きを左右逆に履けば違和感がありますが、この子の場合は、とくにそれを感じていなようなので、左右分別の方法として親指の位置に注目させました。親指を動かして、○の中に当たっているかどうかかくにんさせながら、感覚を育てています。

### ◇指導のねらい

上履きをはくとき、左右の分別感覚がおぼつかなく、反対にはいても気がつかない子に対して正しいはき方を意識させる。

### ◇指導の評価

体全体の運び、話し方等に不器用さが目だど子に足しての支援策です。

指導前は、意識せず、間違えた使用の状況が続いたが、使用を始めたときから、間違える率が減少しています。

現在も間違いはあるが、意識すれば直せるようになってきています。